

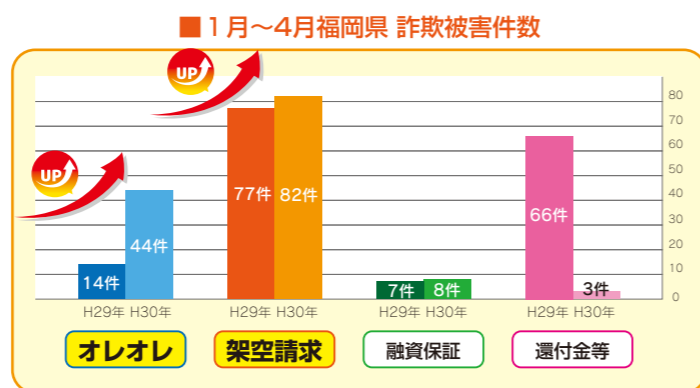
ニセ電話詐欺被害状況(平成30年4月末現在)

●被害額 (H30年4月末現在)

1億8,205万円

●認知件数 (H30年4月末現在)

137件



今年はおレオレ詐欺と架空請求詐欺が多発!

オレオレ詐欺 警察官・金融庁職員をかたりカードをだまし取る手口が多発!

警察官を名乗る者

口座が不正に利用されているので、口座を保護するために金融庁から連絡がある

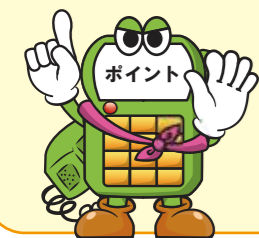
金融庁を名乗る者

口座を保護するには暗証番号が必要
キャッシュカードを預かる

自宅を訪れたニセの職員にキャッシュカードを渡す

● 詐欺に遭わないための対策!

- 見知らぬ人に口座番号や暗証番号、個人情報を教えない
- 通帳やキャッシュカードを渡さない
- ※ 警察官や金融庁の職員が暗証番号を尋ねることはありません。



架空請求詐欺 うそのメールを送り電子マネーや収納代行で支払わせる手口が多発!

携帯電話に「未納料金がある」とのメールが届く

メールに書かれた電話番号に連絡する

今日までにコンビニで払って!

支払い方法は二通り

●電子マネーカードでの支払い

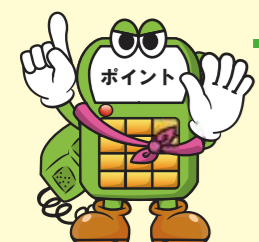
電子マネーカードをレジで購入し、カード裏面に書かれた番号を犯人に伝える

●収納代行での支払い

犯人に指示されレジやマルチメディア端末で番号を入力、代金を支払う

● 詐欺に遭わないための対策!

- メールに書かれた電話番号に電話をしない
- 電子マネーカードのID番号は教えない
- 身に覚えのない支払いには応じない
- ※ 犯人は「今日中に支払えば裁判にならない。」などと言い、支払いを急がせます。



電話でお金はすべて詐欺! すぐに相談・110番!

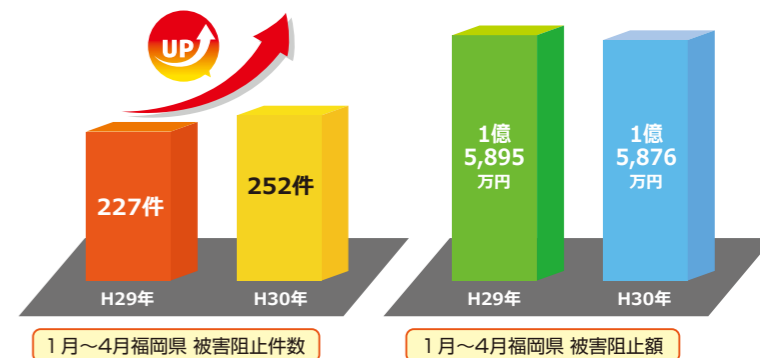
阻止件数・阻止額・気づかせ隊加入状況(平成30年4月末現在)

●参加団体数 (H30年4月末現在)

10,624団体

●参加人数 (H30年4月末現在)

34万2,494人



ニセ電話気づかせマイスター 30人目の認定者



●福岡鶴田郵便局 福島由子さん

福岡鶴田郵便局の福島由子さんは、昨年5月にオレオレ詐欺、今年4月に架空請求詐欺の被害を阻止し、県内で30人目のニセ電話気づかせマイスターに認定されました。

認定式に同席した福岡鶴田郵便局長は「今後も、地域に密着した地元の郵便局として、局全体で被害抑止に取り組みます。」と引き続きニセ電話詐欺の被害防止に取り組まれることを力強く語っていただきました。

ニセ電話気づかせマイスターとは?

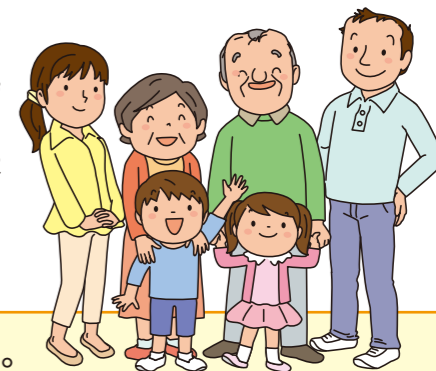
声掛け等により、ニセ電話詐欺の被害を2回以上阻止したニセ電話気づかせ隊の方を「ニセ電話気づかせマイスター」に認定しています。

他人事ではない、ニセ電話詐欺!

家族で、地域で、話し合っておきましょう

最近手口が巧妙化し、高齢者だけが被害に遭うわけではありません。家族でニセ電話詐欺について話し合ってみませんか?

例えば、オレオレ詐欺なら「警察官が暗証番号を尋ねるはずないよね」、架空請求詐欺なら「電子マネーでの支払いなんておかしいよね」などと日頃から家族で話しておけば、犯人からの電話を受けたとき、家族の会話を思い出し、冷静な判断ができます。



- 家族間だけで通用する合言葉を決めておきましょう。
- 急いでお金を払う前に、必ず家族や警察に相談しましょう。
- **迷惑電話防止機能**の付いた電話機が有効です。是非、検討してください!

新たな県警の取組



県警察では、犯人グループから押収した名簿に載っていた方々に、電話で**注意喚起**を行う事業を6月下旬から開始します。

当事業の電話では、個人情報の収集や現金の要求等を行うことはありません。電話でお金の話があった場合は、詐欺を疑い、必ず家族や警察に相談してください。